

住民登録

12月1日現在

前月比
人口 72,718(±0)
【男 34,750】
【女 37,968】
世帯数 20,744(+11)

大 報

おおだて

1月号 (No. 258)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和54年 1月1日
発行日 — 毎 月 1 日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布
しています。届かなかったり、配布が遅いと
きは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

迎春



市
長 石
川 芳
男

新年のごあいさつ

市
議
会
議
長 菅
原 一
雄



明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、市民の皆さまの健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。昨年、あらゆる面においての飛躍と経済の回復が期待されましたが、依然として長びく不況から脱しきれずに、本市においては松木鉱山が閉山するなど市民生活の各分野にわたって大きな影響をもたらした年でもありました。

この不況克服のため、本市といたしましては、果をはじめ関係諸団体と鉱業政策の確立や市内中小企業の救済を国に強く働きかけてきたところですが、ご承知のとおり、昨年11月20日に国の特定不況地域の指定を受け、国から救済の手が差しのべられることになり、今年は地域経済の好転が大いに期待されているところで。

また、市の財政面におきましても、昨年は極めて制約を余儀なくされた1年でありましたが、皆さまのお力添えにより、第2次上水道拡張事業のしゅん工をはじめ、有浦小学校や下川沿公民館、花岡体育館などの完成による教育施設の拡充、それに生活環境の整備や福祉施策等の重点事業を計画どおり推進できましたことは、市民の皆さまともども喜びにたえません。

本年も、地域経済の回復のため努力するとともに、本市の基本構想に沿って計画的秩序ある財政運営を行い、市民との対話を深めながら、市民生活向上の基盤づくりにご自身の努力を傾ける決意であります。

市民各位のご支援ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします

新しい年を迎え、謹んで市民の皆さまがたの御健勝をお喜び申し上げます。

昨年は、国の内外ともに多事多難の年であり、特に世界的不況の嵐が吹き荒れて、深刻な経済不況のため、市民生活は極度の圧迫を受け、地方財政も危機的様相がさらに深まってきております。

大館市議会といたしましては、市民の皆さまの声が市政に反映されるような状況をつくり、ひいては市政の伸展のため努力を続けてまいりましたが、市民の市政に対する要望は増々高まっております。

今年は、都市基盤の確立と近代都市施設の整備に関連する重要な諸問題に対応するには、あまりにも厳しい財政状況が存在するなかで、市民を代表する議会人としていたしましては、国、県に対し強くその対策を働きかけるとともに、執行機関と相協調して、最大の行政効果をあげるため一丸となって努力すべき年だと考えております。

市議会は議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、市民の皆さまのご期待にそうよう努めてまいります。より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、昭和54年が市民の皆さまにとりまして、幸せな年でありますようお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

12月定例
市議会

片山水門町線を市道認定

～国道7号線の交通渋滞の緩和策～

12月定例市議会は、12月11日から21日までの11日間にわたって開会されました。

今定例会では、今年度一般会計をはじめ各特別会計等補正予算案、それに4路線の市道認定など18件の議案、そのほか専決処分2件、報告1件、認定13件を提出しましたが、閉会中審査とされた52年度一般会計ならびに特別会計決算の認定13件を除き、いずれも原案どおり可決又は承認されました。

以下、その主なものについてお伝えします。

一般会計に4億7,590万円を追加

今年度一般会計に4億7,590万2千円が追加され、歳入歳出はそれぞれ、98億4,049万6千円となりました。歳入の追加では、市債の2億6,580万円が最も多く、次いで国庫支出金の9,558万6千円、それに県支出金の9,178万5千円などとなっています。又、歳入の補正としての主なものは次のとおりです。

- 社会福祉費 2,648万7千円
老人及び身体障害者の福祉費として
- 児童福祉費 1,885万9千円
各地区児童館設置費補助金、児童手当措置費、保育園費等へ
- 生活保護費 5,102万8千円
生活、住宅、教育等の各種扶助費へ
- 保健衛生費 5,001万9千円
市立総合病院事業会計補助金
小柄沢墓園造成基金積立追加等へ
- 農業費 6,524万5千円
水田利用再編対策費、農業基盤整備費、酪農及び畜産振興費等へ
- 道路維持費 6,581万円
市道除雪費、急傾斜地崩壊防止工事
地元負担金等へ
- 教育費 1億9,335万8千円
第一中学校及び成章中学校新築事業費、教育施設維持及び改良工事費等

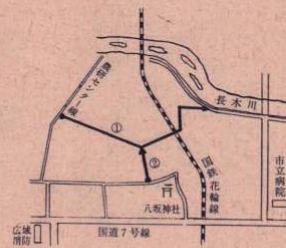
- 災害復旧費 4,070万9千円
傾斜川、花岡川、軽井沢川、前田沢川
河川災害復旧工事費、山館地区ほか10地区の水路災害復旧工事費等
- 又、都市計画事業特別会計には、4,012万1千円が追加され、その主なものは、下代野下町線街路築造事業費や、長木川第4及び第7都市下水路築造事業費等への追加となっております。

4路線を市道に認定

次の路線が、議会の議決により市道に認定されました。

- ①片山水門町線 延長997.5m
起点・片山字大通53
終点・館下42
 - ②片山6号線 延長203m
起点・片山町1丁目77-2
終点・片山字八坂36
- この路線は、国道7号線片山地内の交通渋滞を緩和するためのミニバイパスとして、国庫整備事業により新設された農道を市道に認定したものです。
- ③陣場2号線 延長132m
起点・長走字相染台97-4
終点・長走字陣場211-13
 - ④陣場3号線 延長46m
起点・長走字陣場211-12
終点・長走字陣場212-22

この路線は、陣場時木跡地が住宅地になるに伴い、市道認定のうえ管理することにしたものです。

固定資産評価審査委員会委員に
山城雄作氏を再任

今定例会に、12月22日の任期満了に伴う、固定資産評価審査委員会委員の選任についての人事案件が提出され、山城雄作氏（桜町南6番地）が再任されました。なお、同委員の任期は3年です。

市内中小企業へ
緊急融資

本市が国の特定不況地域に指定されたことはご承知のとおりですが、その救済措置として、中小企業に対する緊急融資が、政府系中小企業金融機関を窓口を実施されることになりました。

その貸付対象範囲や貸付金額等についてお伝えします。

＜まず、市の認定を！＞

融資を受けるには、市の認定が必要であり認定の範囲や要件は次のとおりです

(1)認定範囲

中小企業金融公庫や国民金融公庫、それに商工中央金庫の資金貸付業務の対象となる方、又は、信用保証協会の信用保証業務の対象となる中小企業者

(2)認定要件

- (イ) 市内に有する事業所において、53年11月20日以前1年以上継続して事業を行っていること
- (ロ) その事業所における主たる事業の最近の売上額（原則として申請時の直近の3カ月以上の期間のもの）が前年同期の売上額に比べて10%以上減少しているか、又は最近の受注残高（原則として申請時の直近の6カ月以内のもの）が前年同期の受注残高に比べて20%以上減少していること

(3)認定を受ける場合の提出書類

- (イ) 申請書 2部（市役所商工観光課 商工会議所、花矢商工会に備え付）
- (ロ) 決算書 1部（売上台帳をコピー）
- (ハ) 法人の場合は定款と登記簿謄本を各1部

(4)認定申請の受付と期限

認定申請の受付は市役所商工観光課で行い、取扱期限は54年3月31日ですができるだけ早く手続きしてください

＜貸付期間＞

6年以内（うち2年以内の据置可）

＜貸付限度額＞

国民金融公庫 500万円以内
中小企業金融公庫 2,000万円以内
商工中央金庫 限度なし
※詳しいことについてのお問い合わせ先
市役所商工観光課 42-1212（内291）

12月定例市議会

議会だより

12月定例市議会

議会事務局から12月議会定例会において議決された議案等や採択された請願陳情及び一般質問などについてお伝えします。

議案等

- ◆昭和52年度水道及び病院事業会計決算（9月定例会後、閉会中審査していた事件） 承認
- ◆昭和53年度一般会計補正予算の専決処分 承認
- ◆昭和53年度都市計画事業特別会計補正予算の専決処分 承認
- ◆昭和53年度一般会計、特別会計（国保、温泉開発、卸売市場、食肉センター、都市計画）及び水道事業、病院事業会計補正予算案 8件 原案可決
- ◆議員の報酬、費用弁償条例の改正 原案可決
- ◆市職員の給与条例の改正 原案可決
- ◆教育長の給与等条例の改正 原案可決
- ◆恩給条例等の改正 原案可決
- ◆37年11月30日以前に給与事由の生じた者等の昭和53年における退職年金等の年額の改定条例 原案可決
- ◆花園体育館条例 原案可決
- ◆議決内容の一部変更（長根山運動公園野球場建築工事請負契約金額の変更） 原案可決
- ◆市道路線の認定 原案可決

- ◆字の区域及び名称の変更（浦山地区） 原案可決
 - ◆固定資産評価審査委員会委員の選任 原案同意
 - ◆昭和52年度一般会計継続費精算報告書 報告
- 以上のほか、次の決算については、委員12名で構成する「決算特別委員会」を設置し、閉会中に審査することになりました。
- ◆昭和52年度一般会計及び特別会計（国保、温泉開発、奨学金、農業共済卸売市場、土地取得、食肉センター、都市計画、上川沿、下川沿、片山・川口・餅田各財産区）決算 14件

一般質問

- 会期中の12月14、15日の2日間にわたって一般質問が行われ、伊藤武吉、湯瀬勝衛、柳部邦男、貝森哲男の4議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をたてました。その主なものは、次のとおりです。
- ◆市長の政治姿勢と大館市の将来展望について
- ◆市職の窓口問題について
- ◆水田利用再編対策の今後の問題と、自治体が果たす役割について
- ◆卸売市場の運営と物価対策について

- ◆中小零細企業対策と都市計画税の再検討について
- ◆土木行政全般について
- ◆昭和54年度予算編成方針とその主なる事業計画について
- ◆教育行政（昭和54年度の具体的方針、老朽校舎の改築計画と補修、中学校の学習内容は適正か、体育関係、幼児・児童・生徒数の動向と学級数、職員配置）について
- ◆身障者のための街づくりの推進について
- ◆交通問題（山館部落内の交通問題と対策、除雪対策、片山バイパス、一中・城西等の通学路、南ヶ丘・白沢地内の通学）について
- ◆特定不況地域の指定による地元中小企業対策について
- ◆マル大融資制度の改善について
- ◆し尿処理場（施設の増設、機能不良の責任、諸経費等）について
- ◆昭和53年産米の余り米対策について
- ◆火災による死亡事故防止対策について
- ◆高額医療費の貸付制度について
- ◆昭和52年度一般会計決算黒字に対する市民感情について
- ◆花矢地区生産森林組合について
- ◆都市計画事業について
- ◆住居表示について
- ◆有事立法、元号法制定、一般消費税及び勝共連合の不当な策動と地方自治体

- について
- ◆花園入権問題について
- ◆文化会館及び記念資料館の建設について
- ◆国際児童年を迎えるに当たり、当面児童保育に取り組むべきである。
- ◆特定不況地域指定と大館市基本構想との関連（失業・低所得者対策、老人福祉の問題、心身障害者援護の問題、緊急小口融資対策＝福祉基金構想等）

採択された請願・陳情

- ◆（昭51）道路の拡幅と歩行者道路設置等（御成町1丁目～下代野間）
- ◆（昭52）車いす使用者用公営住宅建設等（せき嶺損害者忍会）
- ◆（ ）公営住宅の木造建設促進等
- ◆（昭53）公共緑化（造園）事業の地元業者への発注
- ◆（ ）市道の整備舗装（幸町線）
- ◆（ ）市道の舗装（出川・三浦線）
- ◆（ ）市道の舗装（道目線）
- ◆（ ）側溝の整備（小館花線）

閉会中（継続）審査事件

別項の決算14件をはじめ、請願・陳情あわせて58件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました

勤労者のための休養施設

矢立ハイツの建設に着手

本市に、勤労者のための総合福祉センター（矢立ハイツ）が建設されることになりました。

この施設は、国（雇用促進事業団）を主体に県、それに本市の3者が設置するもので、広く地域の勤労者やその家族など一般の方でもが余暇を利用し、自然と親しみながら休養し、健康の増進を図りさらには研修に、スポーツにと幅広い活用のできる施設となっており、完成後は秋田県勤労者福祉事業団が管理運営することになっています。

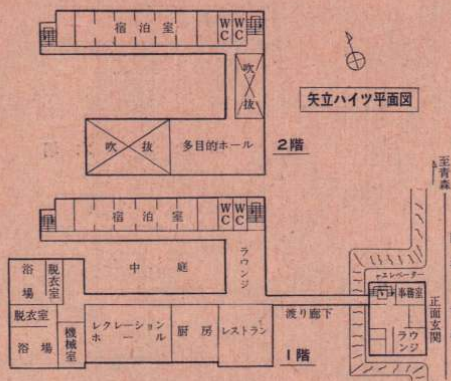
建設場所は、青森県との県境近くの矢立峠で、国道7号線を北に向って左側高台です。総工費は約6億円、うち雇用促進事業団が3億5,000万円、県が2億1,500万円、本市が3,500万円をそれぞれ負担することになっています。

工事は、昨年10月から行われていた給水工事と電話工事はすでに完成、現在は

温泉ボーリングと進入道路工事が行われており、今月から敷地の造成工事にとりかかる予定です。

同施設は、先月の協議会で決定した設計によりますと、国道端に売店やラウンジを配置した正面玄関を建設、後方高台には会議室や小体育館、それに宿泊室などを配置した本館が建設され、この2つをエレベーターと渡り廊下で結ぶ仕組みになっています。

オープン予定は来年4月となっており秋田杉の美しい自然林に囲まれた、湯量



の豊富な休養施設の誕生が楽しみにされています。

'78歳末助け合い

市民のつどい



12月16日、「今年もみんなでもう福祉の灯」をスローガンに、第2回市民芸能の集いが、秋北ホテルを会場に行われました。

集いのトップバッター、石川市長が「紫小唄」を披露し、続いて市内著名人がぞくぞくとプロ顔負けの自慢ののどや踊りを披露、この日集った約500人の市民は、やんやの喝采、拍手を送っていました。

この日集った市民の善意約50万円は歳末助け合い運動の義援金として社会福祉協議会に贈られました。

花岡体育館が完成

— 今月11日からオープン —

今年8月下旬から建設中の市立花岡体育館が完成しました。

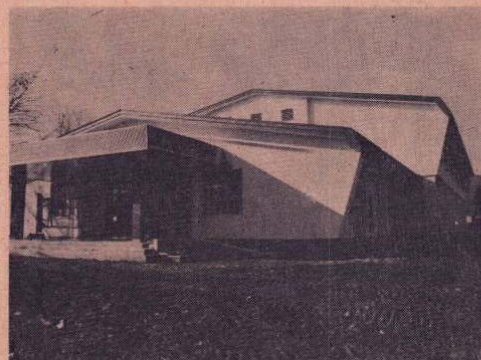
同体育館は、大館市と花矢町との合併10周年記念事業として建設されたもので、用地は同和鉱業花岡鉱業所の共業館跡地を市が無償で借り受け、総工費約9,500万円で新築したものです。

総面積が999・4平方メートルの鉄骨造り一部簡易耐火構造で、バスケットボールやバレーボール、それにテニスなどが出来る広々としたステージ付体育室はもろんのこと、会議室、医務室、シャワー室なども完備された、各種スポーツに活用出来る立派な体育館となっています。

花岡地区はもともと各種スポーツの盛んなところでもあり、この完成により今後地域のスポーツ振興に大いに役立つものと期待されています。

しゅん工式典は、1月10日（水）午前11時から同体育館で行われ、当日はバレーボールの紅白試合も行われることになっています。

市民の皆さんへは翌11日からオープンされますが、利用申し込みは1月4日から受け付けますので、花岡体育館（電話は46-3232）へ直接お申し込みください。



完成した市立花岡体育館

行政報告

12月定例会議が招集された12月11日、議案説明に先立ち、石川市長から9月定例会以後の主な事項について、行政報告がありました。その内容について市民の皆さんにお伝えします。

＜国の特定不況地域の指定等について＞

本市では、主産業の一つである鉱山の不況による危機打開のため、かねてから県をはじめ関係諸団体と協力して、鉱業政策の確立と、長期不況にあえぐ市内中小企業の救済措置を国等に強く働きかけてきましたが、さきの臨時国会で、金属鉱業事業団法の一部が改正され、鉱山については新設の緊急融資基金を通じ、53、54の両年度で低利の経営安定化資金が融資されることになり、52年から相次いだ閉山ラッシュに歯止めをかける効果があるものと期待されています。

又臨時国会では、特定不況地域中小企業対策臨時措置法と特定不況地域離職者臨時措置法も可決成立され、去る11月20日には政令で「特定不況業種」に「銅又は亜鉛鉱業」、「特定不況地域」に「大館市」、「関連市町村」に「鹿角市並びに鷹巣町及び比内町」が指定されましたことは既にご承知のとおりです。

この両法の施行にあたり、認定基準などの細則がいずれ示され、融資や雇用対策の実施により、市内中小企業

の経営安定の一助になると考えています。

又、自治省でもこれに続いて、特定不況地域の救済にあたることを決めておりますが、これは企業者への救済を重点にした通産、労働両省の対策とは別に、市町村に対する行財政措置等をもりこんだ、地域振興総合対策による不況対策ということですので、本市ではこの指定も受けられるよう、県を通じて強力に働きかけています。

これが認められれば、今後55年度までの3カ年度で市の公共事業、単独事業、大規模維持修繕工事等をさらに増加し、公共投資を通じて景気刺激と雇用の創出を図ることになりますので、幾分なりとも地域経済への好影響が期待されます。

＜白沢営林署について＞

市では、今年8月以来農林水産大臣をはじめ、林野庁長官、秋田営林局長に要望書を提出し、白沢営林署の存続方を訴えてきましたが、54年3月1日をもって廃止の告示がなされました。時代の推移とはいえ誠に残念ですが、国は、これまでの陳情要請活動等を通じて、同営林署と地元とのつながりの深さ、地域的な役割の重要性を考慮し、代替措置として現地に準営林署的な営林事務所を設置すること、地域振興対策を講ずることの二つが市にも伝えられています。

現在、その具体的内容はまだ提示されていませんが、今後の諸問題を関係者と十分協議し、営林署廃止の急激な影響をできるだけ少なくするよう取組んでいく考えです。

＜し尿処理場の放流水について＞

この件については9月定例会においても、それまでの経過をご報告してきましたが、その後も施設全般にわた

り適正な維持管理をしてきたところ、消化槽の機能が順調に回復し、放流水も基準値を下廻り安定した状態が続いており、10月30日から投入量の増加を試みましたが、消化槽をはじめ施設に変化もなく順調ですので、今後は施設の機能診断を行いながら、投入量を徐々に増やしていずれ全量投入をしたいと考えています。

＜第一中学校と成章中学校新築工事の進捗状況について＞

まず、第一中学校は、工事が順調に進み、1月の3学期から残りの普通教室棟と管理棟が使用できる見通しであり、又、成章中学校についても、工事が順調に進み、一中同様3学期から新校舎に移れる見通しです。

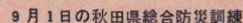
＜広域市町村圏組合関係の事業について＞

まず、畜場の新築事業についてですが、7月中旬に整地が完了し、7月21日から建物工事に着手、現在は畜場棟、待合棟及び集約工事を施行中であり、業務開始は、年度初めのころと予定しています。

次に、堤沢最終処分場新設事業についてですが、今年6月に着工、現在は埋立地関係と水処理施設関係の二つに区分して、それぞれ施行中で完成は当初年度末としていましたが、粗大ゴミ処理施設との関連から、業務開始は新年度にずれ込むことも考えられます。

又、粗大ゴミ処理施設事業ですが、今年度当初に着工の予定でしたが、国からの補助の内示が得られず、11月8日に至り内示があり、現在、早期完成を目指し工事中ですが、着工の遅れから埋立地を含めた全体の業務開始は、予定より若干遅れるものと考えられます。

有浦小学校



14日・合同慰霊祭

上山	通台	日景誠	48-2933
山長	神面袋	小松慶	48-2420
商面	留	佐々木半二郎	48-2251
長留	1区	上村清利	48-2036
松峰1・2区	2区	高山昇	48-5590
松木1・2区	1区	羽沢正一郎	48-2767
沼館1区	2区	篠村友司	48-5669
沼館2区	1区	田山久美	42-6171
日景町1・2区	2区	蛭川二四郎	42-2577
獅子ヶ森1・2区	木村	木村忠治	48-2721
	木村	徳太郎	48-3611

市長	市助役	收入役	企畫室長	總務課長	職員課長	財政課長	財務課長	管財課長	市民課長	厚生課長	清掃課長	勤勞青少年ホーム館長	農林課長	土木課長(兼)	都市開発課長	環境保護課長	收納課長			
			参事		参事			参事			参事				参事		参事			
石川	竹城	山盛	栗山	梅村	丸谷	石山	島渡	千佐	岩沢	伊辺	高橋	鎌田	佐々木	大久保	久米	山松	山田	金盛	成谷	佐藤
芳福	三郎	周勝	次喜	喜一郎	博尚	弘吉	二光	勝修	敏一	文三郎	宏和	雄三郎	悦彦	房賢	末次	茂繁	茂繁	茂繁	茂繁	茂繁

[illegible]



来春オープンの長根山球場



順調に工事が進む第一中(上)と成章中(下)



6月6日の合同金婚式

<10月>

- 5日・第2次上水道拡張事業完成
- 21日・有浦小学校しゅん工

<11月>

- 2日・「桂城橋(太鼓橋)」が完成
- 20日・国の「特定不況地域」に指定
- ・三の丸に警官派出所が完成

<12月>

- 10日・釈迦内に雇用促進住宅が完成
- 20日・花岡体育館が完成
- 20日・有浦パイパス開通

- 13日・成人式
- 16・20日・夏まつり万人踊りと大文字
- <9月>
- 1日・秋田県総合防災訓練
- 17日・第3回教育の日
- 20日・下川沿公民館が完成

受験生をもつ父兄の方へ

“国の進学ローン”がお手伝い

新しい年の幕あけとともに、もうすぐ受験シーズンも訪れます。受験生の子供をもつ父兄の皆さんにとっては気がかりのことと思います。又、入学金をはじめ進学にはいろいろとお金もかかります。そこで、進学資金として気軽に借りられる制度があるのをご存知ですか。

この制度は「国の進学ローン」といって、進学時期の家庭の経済的負担を軽くするために生まれた制度です。その概要をお伝えします。

◆利用できる方

高校や大学に進学する子供をもつ父兄で、昨年の年間収入が500万円以内(事業所得者の場合は355万円以内)の方、又は進学積立郵便貯金の預金者で郵政大臣のあっせんを受けた方です。

◆融資額

一世帯当たり50万円まで(進学積立郵便貯金の預金者は、貯金の現在高までで最高54万円まで)です。

◆貸付期間

進学する学校の所定の修業年限内で

<返済例・融資額50万円>

返済方法		返済期間			
返済方法	返済期間	1年	2年	3年	4年
		1年	2年	3年	4年
毎月均等返済のみの場合	毎月	58,000円	26,000円	17,000円	13,000円
ボーナス月増額返済 (元金25万円) 併用の場合	平常月	29,000円	13,000円	9,000円	7,000円
	ボーナス月	158,000円	80,000円	64,000円	48,000円

※返済例は、3月に融資し、6月から返済の場合です。

昭和54年度市県民税の申告

<申告をしなければならない方>

- 1 昭和54年1月1日現在で大館市に住んでおり、かつ53年中(1月~12月)に所得(収入)のあった方。ただし、所得のない方でも国民健康保険に加入している方は申告してください。
- 2 給与所得者で、給与所得のほかに地代、家賃、農業などの給与以外の所得のあった方
- 3 大館市内に住んでいないが、54年1月1日現在

各地区で申告相談会場を開設します

で市内に事務所又は事業所得等のあった方

<申告のとき持参していただくもの>

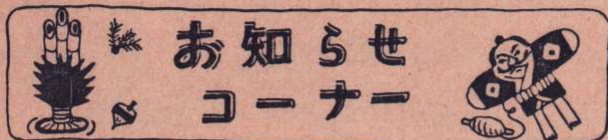
- 1 申告用紙とハンコ
- 2 昭和53年中に支払った医療費の受領書又は証明書
- 3 昭和53年中に災害、盗難、横領などで損害を受けた方はそれを証明できるもの
- 4 生命保険料の受領書又は証明書、身体障害者手帳

- 5 国民健康保険税又は社会保険料の支払証明書
- 6 水稻の災害のため共済金の支払いを受けた方は、農業共済組合の災害証明書
- 7 給与所得で給与以外の所得のある方は、その源泉徴収票
- 8 営業業の方は申告書に、同封された決算書と関係書類それに帳簿類
- 8 大型農業機具を購入した方は、それを証明できる書類と領収書

月	日	受 付 相 談 区 域	受付相談場所	申告受付時間 (午前) 九時半から正午まで (午後) 一時から四時半まで	月	日	受 付 相 談 区 域	受付相談場所
2月	3日	午前 松原、長走、陣場、日景温泉 午後 岩本、清水川	矢立公民館		20日	午前 川口1区、2区、3区 午後 川口4区、5区、6区	下川沿公民館	
	5日	午前 中羽立、寺ノ沢、橋桁 午後 白 沢 全 区		21日	午前 立花全区、西大館 午後 横岩; 大道下、鳴滝、赤石沢、山田渡			
	6日	午前 本郷上、繁沢 午後 本郷下、土目内	花 矢 支 所	22日	午前 大滝1区、道目木 午後 大滝2区、平内	十二所公民館		
	7日	午前 二井山、響音堂、鳥内 午後 十三森、大森、神山、姥沢		23日	午前 軽井沢全区、浦山 午後 曲田、猿間			
	8日	午前 泉田、桜町全区、稲荷沢、猫鼻、大森団地 午後 柏田全区、花園団地、神山社宅、前田全区	長木公民館 雪 沢 分 館	24日	午前 別所 午後 葛原、沢尻			
	9日	午前 茂内屋敷、龍谷、石淵、二ツ屋、芋ヶ岱 午後 小雪沢、大明神、新沢、赤沢、黒沢、水沢		26日	午前 下町、中町 午後 上町、上新町			
	10日	午前 芦田子、才ノ神、宮袋、東二ツ屋 午後 上代野、天下町	長 木 公 民 館	27日	午前 下村、町、館 午後 小坪川原、高村、中台	二井田公民館		
	12日	午前 下代野 午後 大茂内、小茂内		28日	午前 上・下四羽出、下川原 午後 本宮、前田、杉沢、大子内			
	13日	午前 中山、沢山、羽立 午後 金谷、餌釣	上川沿公民館	3月 1日	午前 横峰 午後 高戸谷、赤石	真 中 公 民 館		
	14日	午前 池内 午後 小館花、萩野台全区		2日	午前 板沢、小橋 午後 大坂、出川、下川原、大倉団地			
	15日	午前 板子石 午後 小釈迦内、日景町全区	釈迦内公民館	5日	午前 餅田全区、餅田団地 午後 餅田全区、餅田団地	中央公民館 (第1学習室)		
	16日	午前 向羽立、獅子ヶ森全区 午後 大通、中通、上通、山神台		6日	午前 根下戸、舟場、天神緑町、八坂町、 午後 南ヶ丘、たつみ町、雇用促進住宅、美園町 緑ヶ丘			
	17日	午前 長面、長面袋、二ツ森 午後 松峰、商人留、日鉄全区		7日～10日 12日～13日	1 日 旧市内長木川以南(封筒に時間指定) 1 日 旧市内長木川以北(")			
	18日	午前 沼館全区、鉦町 午後 松木全区、上袋		14日～15日	1 日 これまでの相談日に相談できなかった方			
	19日	午前 沼館全区、鉦町 午後 松木全区、上袋						

○ 各申告会場では、保健婦さんによる血圧測定と健康相談を行いますのでご利用ください。

○ 軽自動車(農耕用トラクター・コンバイン)を購入され、まだ未登録でナンバープレートを取付けておられない方は各会場で登録を受け付けますのでお申出ください。



麻疹（はしか）の予防接種

12月から次により麻疹の予防接種を実施します。
対象者・生後12月から72カ月までの幼児（生後18～36カ月まで接種最適）

接種場所及び日時・
市立総合病院
毎月第3木曜午後1時半～2時半
石田病院
毎週水曜日 午後1時半～2時半
小田医院
毎週火曜日 午後1時半～3時
佐々木小児科医院
毎週木曜日 午後1時半～2時半
鈴木小児科医院
毎週火曜日 午後1時半～2時半
高瀬内科医院 午前10時～11時
毎週火曜日 午後3時～4時
常盤医院
毎週木曜日 午後1時半～3時

谷田部医院
毎週火曜日 午前10時～午後4時
料金・1人 1,200円
申込・接種希望の5日前に必ず市役所厚生課衛生係に電話で希望する病・医院名、住所、氏名、生年月日等をお知らせください。

※ただし、次に該当する方は市で麻疹予防接種券（無料券）を交付しますので、厚生課衛生係に印鑑を持っておいでください。
・生活保護法の適用を受けてる世帯
・53年度の市民税が非課税となった世帯
・53年度の市民税が均等割のみを納める世帯
※病・医院には母子健康手帳、健康保険証、接種料金を持参してください
※小児マヒ予防接種には、1カ月の間隔をおいでください。

市民の善意

教育委員会扱い

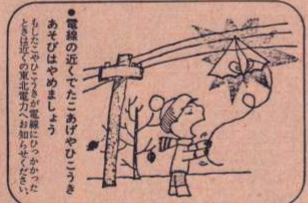
ライオンクラブ国際協会332-A地区
スリッパ 69足、シート 84張
竹村まさきさん（八幡沢役）
釈迦内小へ 児童図書 132冊
木次谷正一さん（葛原）
成章小葛原分校へ グランド整備奉仕
山下米男さん（松原）
矢立公民館へ タイル張大文字壁画
奥羽電気設備（株）社長 川井忠治さん
文化会館建設資金として 50万円

福祉事務所扱い

秋田食品 安部武直さん
福祉施設へ 山菜 300kg
佐藤誠一さん（大館）
社会福祉へ 100,000円
秋田銀行大館支店
児童福祉へ 25,300円
榎田昌雄さん（常盤町）
社会福祉へ 100,000円

老人ホーム扱い

山内福蔵さん（粕田） こうじ 20kg
中後子さん（住吉町） オーバー6着
大館美容師組合12名 美容奉仕
大館幼稚園 野菜外 30kg
武田慶子さん（古川町） 温泉器具一式
秋田食品（株） ワラビ 50kg
成田憲勇さん（比内町） 衣類 90点
鈴木兵衛さん（梶井沢）カボチャ42kg
東北ビル管財（株） ミカン 2箱



3歳児健診

＜実施日＞
1月18日（木） 午後1時～2時
昭和50年12月1日から12月15日の間に生まれた幼児
1月25日（木） 午後1時～2時
昭和50年12月16日から12月26日の間に生まれた幼児
＜健診場所＞ 大館保健所
※受診料は無料です。必ず母子手帳を持参してください。

乳児相談と健診

＜実施日＞ 1月9日、16日

＜時間＞

生後6カ月相談 午前9時～10時
生後3カ月健診 午後1時～2時
＜場所＞ 大館保健所
※6カ月相談は7カ月に近い乳児、3カ月健診は4カ月に近い乳児

1月の健康相談

＜実施日＞
1月5日（金） 真 中公民館
8日（月） 花 岡公民館
8日（月） 釈迦内公民館
10日（水） 市役所保健室
16日（火） 矢立公民館
16日（火） 十二所公民館
22日（月） 下川沿公民館
22日（月） 二井田公民館
25日（木） 上川沿公民館
26日（金） 長 木公民館
※時間は、いずれも午前10時から午後3時までです。

1歳6カ月児健診

健診日・1月17日（水）
受付時間・午後1時～2時
健診場所・中央公民館
該当者・昭和52年6月1日から30日までに生まれた乳児
※健診の際は、母子手帳を持参してください。なお、大館市以外で出生し、その後、市に転入された方には通知しませんが該当する方は会場へおいでください。

青少年ホームだより

●青少年セミナーのご案内

・書道教室 毎週火曜日 午後6時
・生花教室 毎週火曜日 午後6時
・陶芸教室 毎週水曜日 午後6時

●卓球愛好会会員募集

練習日・毎週水、木曜日 午後6時

●ギタークラブ会員募集

1月18日から毎週木曜日

●スケートのつどい参加者募集

日時・2月4日（日） 午前8時半出発

場所・秋田県営スケート場

※申込みについてくわしいことは

青少年ホーム 42-0872へ

消防署からのお願い

消防署では、防火水槽、消火栓等に標識及び標示用赤旗を取り付けておりますが、これは絶対的にいたずらをしないでください。

もし、旗が折れたり、取れたりした場合は消防署（43-4151）へ連絡してください。

又、冬期間に入り、防火水槽、消火栓等が雪で埋もれ火災等の緊急時に使用できないため大事に至ることがありますので、付近の除排雪に皆さんのご協力をお願いします。

大学生の選挙は

在学地で

選挙の都度、大学生から不在者投票の請求がありますが、学生の方の住所は、原則として学校の寮、又は下宿している所ですので、まだ当市に住所をそのままにしている方がおりましたら就学地へ住所変更の手続きを済ませ、来春に予定されている統一地方選挙は就学地で投票してください。

なお、大学生の方で当市から住所を移していないため市の選挙人名簿にあやまって登録されている方でも、大学生であることが判明すれば当市での投票はできませんのでご注意ください。

工業統計調査に協力を

この調査は、我が国の製造業の姿や製造業活動の状況を明らかにすることを目的に、全国で毎年12月31日現在で実施され、調査結果は国民生活の広い分野で活用され住みよい日本を築くために役立っています。

調査員が伺った際は、よろしくご協力をお願いいたします。

なお、調査票の秘密は厳重に守りますので、申告者に利害関係を生ずることは絶対にありません。

市立病院高等看護

学院生を募集します

受付期間・1月5日～20日
試験期日・1月31日～2月1日
募集人員・30名
修学年限・2年
応募資格・提出書類などくわしいことは市立病院付属高等看護学院 42-5370（内）294へ

市民スキー場行きの

バス案内

運行期間・1月4日～3月10日
運行日・休校日及び日曜日・祝祭日
運行時間・
＜大館駅発＞＜ターミナル発＞＜長根山着＞
9時 6分 9時 18分 9時 25分
11時 7分 11時 19分 11時 26分
13時 4分 13時 16分 13時 23分
＜長根山発＞＜ターミナル発＞＜大館駅着＞
14時 5分 14時 12分 14時 24分
15時 35分 15時 42分 15時 54分
※鳳鳴高校前でも乗降できます。

市立保育園児を募集します

昭和54年度の市立保育園児をつぎのとおり募集します。

＜募集園児数＞

（保育園名）（3歳未満）（3歳以上）

城南保育園 — 200名

有浦保育園 30名 90名

釈迦内保育園 — 60名

十二所保育園 — 60名

公民館の窓

●新春市民団基大会

日時・1月14日（日） 午前9時
場所・中央公民館
参加資格・大館市民で初段以下
参加費・1人 500円

●市民団基教室

日時・1月16日～3月20日まで
毎週火曜日 午後6時から
場所・中央公民館

●小・中学生将棋教室

日時・1月8日～14日

午後3時～5時まで

場所・中央公民館

指導・日本将棋連盟大館支部

●書初大会と展示会

日時・1月7日（日） 午前10時

展示会・1月7日午後～10日

場所・中央公民館

●雪中子供カルタ会

日時・1月14日（日） 午前10時

場所・中央公民館

対象・小学生

※申込みは、中央公民館へ

●市民講座開設

——お菓子作り講座——

日時・1月17日から10回

毎週月曜日 午前10時

募集人員・35名

——マッサージ術講座——

日時・1月18日から10回

毎週木曜日 午後1時30分

募集人員・35名

——趣味の墨彩画講座——

日時・1月13日から10回

毎週土曜日 午後1時30分

募集人員・25名

※申込みは、1月4日から中央公民館で

受付けます。電話でも可

電話42-4369・43-4369

※参加料 1講座 500円

国鉄からのお知らせ

国鉄では、冬期間排雪列車の運行を最大限に発揮させるため、車両の運行のない踏切の敷板を取りはずしますのご注意願います。
なお、敷板取りはずし期間と踏切名は次のとおりです。
期間・54年1月1日～3月31日；
踏切名・

大館下踏切（川口）、家の下踏切（川口）
隼人台踏切（川口）、塚の下踏切（矢立）
十三森踏切（川口）、橋桁踏切（橋桁）
第2松原踏切（松原）、寄入沢踏切（陣場）

し尿浄化槽施工

登録業者を追加登録

し尿浄化槽の施工登録業者が次のように追加登録されました。

（12月1日現在）

登録事業所（電話番号）

（資）泉組（赤館） 42-7538